

1. 基本情報

基本目標	4	便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり	担当部	町民生活部
基本施策	3	快適・安全な生活環境の確保		
単位施策名称	2	市街地の浸水対策		
	施策の方向性	●市街地を雨水被害から守るため、浸水対策を推進します。		

2. 施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	中期目標(R2)
1	浸水被害対象家屋数	戸	目標値		0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0		
			達成状況		達成	達成	達成		
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						
4			目標値						
			実績値						
			達成状況						

3. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

昨年の7月豪雨災害時では、河川の氾濫による浸水被害が発生しましたが、その他の大雨に対しては対応ができています。今後も、現在の雨水処理機能を維持管理していく必要があります。

・評価及び対応方針

浸水被害が起こらない雨水処理施設等の計画的な維持管理を行います。

作成担当部長 町民生活部長 金光 一隆

4. 今後の展望（評価会議最終評価）

目標値を達成しています。引き続き目標値の達成を目指し、現在の方向性で施策を継続することとします。

【参考】施策の推進に要したコスト

(単位:千円)

区分		No.	事業名称	事業費
施策の成果を 押し上げる 事業	事務 事業 計画	1	公共下水道長寿命化事業	202, 658
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
施策の成果を 維持する事業	財政 計画	1	下水道事業特別会計繰出金（負担）事業	358, 488
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
合計				561, 146

平成30年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	公共下水道長寿命化事業	事業番号	432101
担当部署名	町民生活部	下水道課	
政策体系			
基本目標	4 便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり		
基本施策	3 快適・安全な生活環境の確保		
単位施策	2 市街地の浸水対策		

2. 事業概要

平成28年度に策定した雨水幹線ストックマネジメント計画に基づき、府中1号幹線の改築更新工事を行います。また、汚水ストックマネジメント実施方針等の策定を行います。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 府中1号幹線の改築更新工事を行います。（L=72m） ○ 公共下水道施設（污水管渠）を適切に維持管理し、計画的に改築更新工事を行っていくため、污水管路施設のストックマネジメント実施方針を策定します。	○ 府中1号幹線の改築更新工事を、L=149m実施しました。 ○ 污水管路施設のストックマネジメント実施方針を策定しました。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	実施計画期間中の管渠改修延長（累計）	m	目標値	-	-	100	200	300
			実績値	-	-	149		
			達成状況	-	-	達成		
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		長寿命化事業の直接的な成果である管渠改修延長を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	253, 808	121, 900	0	131, 500	0	408
決算	202, 658	99, 857	0	102, 700	0	101

6. 評価と対応方針（課長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

国庫補助金の交付額は要望額よりも低いものの、計画どおり事業を進めています。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

今後も予定どおり工事を進め、状況を見ながら汚水幹線の改築更新を図っていく必要があります。

作成担当課長

下水道課長 原田 司

7. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

計画した府中1号幹線の改築更新工事延長(100m)を上回る149mの整備を行い、事業目標を達成しました。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

市街地浸水対策として、施設の安定的な機能を保つための重要な事業であることから、今後も積極的に事業を進めます。

作成担当部長

町民生活部長 金光 一隆

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値を達成しています。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。